

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 2 月 18 日 (2021.2.18)

【公開番号】特開 2020-179255 (P2020-179255A)

【公開日】令和 2 年 11 月 5 日 (2020.11.5)

【年通号数】公開・登録公報 2020-045

【出願番号】特願 2020-131032 (P2020-131032)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 1 月 6 日 (2021.1.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 区間よりも遊技者に有利な第 2 区間に遊技区間を設定する区間設定手段と、
前記第 2 区間において遊技者に有利な有利遊技状態に滞在させる有利設定手段と、
前記第 2 区間において実行されたゲーム数が上限ゲーム数となったことに基づいて当該
第 2 区間を終了させる区間終了手段と、

前記第 2 区間において実行されたゲーム数が前記上限ゲーム数となる前に終了条件が成
立したことに基づいて前記有利遊技状態を終了させる手段と、

前記第 2 区間において実行されたゲーム数が前記上限ゲーム数となったことに基づいて
当該第 2 区間が終了する場合、前記有利遊技状態を終了させる手段と、
を備え、

前記区間設定手段は、前記第 2 区間において実行されたゲーム数が前記上限ゲーム数と
なる前に前記有利遊技状態が終了しても、その後も前記第 2 区間が継続する第 2 区間継続
状況となるようにすることが可能な区間継続手段を備え、

前記有利設定手段は、前記第 2 区間継続状況において有利移行契機が発生したことに基
づいて前記有利遊技状態に移行させるものであり、

前記有利遊技状態が終了して前記第 2 区間継続状況となった場合において当該第 2 区間
継続状況にて前記有利遊技状態への再度の移行が発生した場合、前記第 2 区間が開始され
てから当該再度の移行が発生するまでの前記第 2 区間にて実行されたゲーム数と当該再度
の移行による前記有利遊技状態にて実行されたゲーム数との和が前記上限ゲーム数となっ
た場合に前記第 2 区間が終了することを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技価値を利用して遊技が行われることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

上記課題を解決すべく請求項 1 記載の発明は、第 1 区間よりも遊技者に有利な第 2 区間

に遊技区間を設定する区間設定手段と、

前記第２区間において遊技者に有利な有利遊技状態に滞在させる有利設定手段と、

前記第２区間において実行されたゲーム数が上限ゲーム数となったことに基づいて当該第２区間を終了させる区間終了手段と、

前記第２区間において実行されたゲーム数が前記上限ゲーム数となる前に終了条件が成立したことに基づいて前記有利遊技状態を終了させる手段と、

前記第２区間において実行されたゲーム数が前記上限ゲーム数となったことに基づいて当該第２区間が終了する場合、前記有利遊技状態を終了させる手段と、
を備え、

前記区間設定手段は、前記第２区間において実行されたゲーム数が前記上限ゲーム数となる前に前記有利遊技状態が終了しても、その後も前記第２区間が継続する第２区間継続状況となるようにすることが可能な区間継続手段を備え、

前記有利設定手段は、前記第２区間継続状況において有利移行契機が発生したことに基づいて前記有利遊技状態に移行させるものであり、

前記有利遊技状態が終了して前記第２区間継続状況となった場合において当該第２区間継続状況にて前記有利遊技状態への再度の移行が発生した場合、前記第２区間が開始されてから当該再度の移行が発生するまでの前記第２区間にて実行されたゲーム数と当該再度の移行による前記有利遊技状態にて実行されたゲーム数との和が前記上限ゲーム数となった場合に前記第２区間が終了することを特徴とする。